

令和5年度工学研究科博士前期課程筆記試験免除者選抜における 面接試験の実施方法について

令和4年7月16日（土）に予定されている筆記試験免除者選抜における書類選考合格者に対する面接試験は、以下のとおり実施します。

今後変更がある場合は、本研究科ホームページでお知らせします。

■面接試験の実施方法について

博士前期課程筆記試験免除者選抜における書類選考合格者に対する面接試験は、「対面方式」で実施します。

ただし、**土木工学専攻**の筆記試験免除者選抜における書類選考合格者に対する面接試験については、**オンラインで実施します**。（※）

詳細は、対象者に別途ご案内します。

※オンライン面接の場合に必要な通信環境について

受験生側で以下の準備・確保が必要になりますので、事前にお知らせします。

1. 同室者がいない静寂な個室環境
2. 動画を送受信できる通信（インターネット）環境
3. Webカメラ・マイク付きのパソコン
4. スマートフォン（カメラ付き）

※ネットワークトラブルが発生した時の緊急対応用

■海外在住志願者の受験に係る特例について

以下の専攻では、**海外在住志願者のみ**を対象として、博士前期課程筆記試験免除者選抜における書類選考合格者に対する面接試験を、特例として**オンラインで実施します**。

有機・高分子化学専攻、応用物質化学専攻、生命分子工学専攻、応用物理学専攻、エネルギー理工学専攻、総合エネルギー工学専攻

※土木工学専攻は、海外在住の有無を問わず、オンラインで実施。

上記の専攻（土木工学専攻を含む）においては、筆記試験免除者選抜面接試験の合格者に対して、8月に実施する口頭試問についてもオンラインで実施します。

なお、8月の入試（筆記試験）は全ての専攻において対面で実施しますので、渡日できない場合は受験ができません。